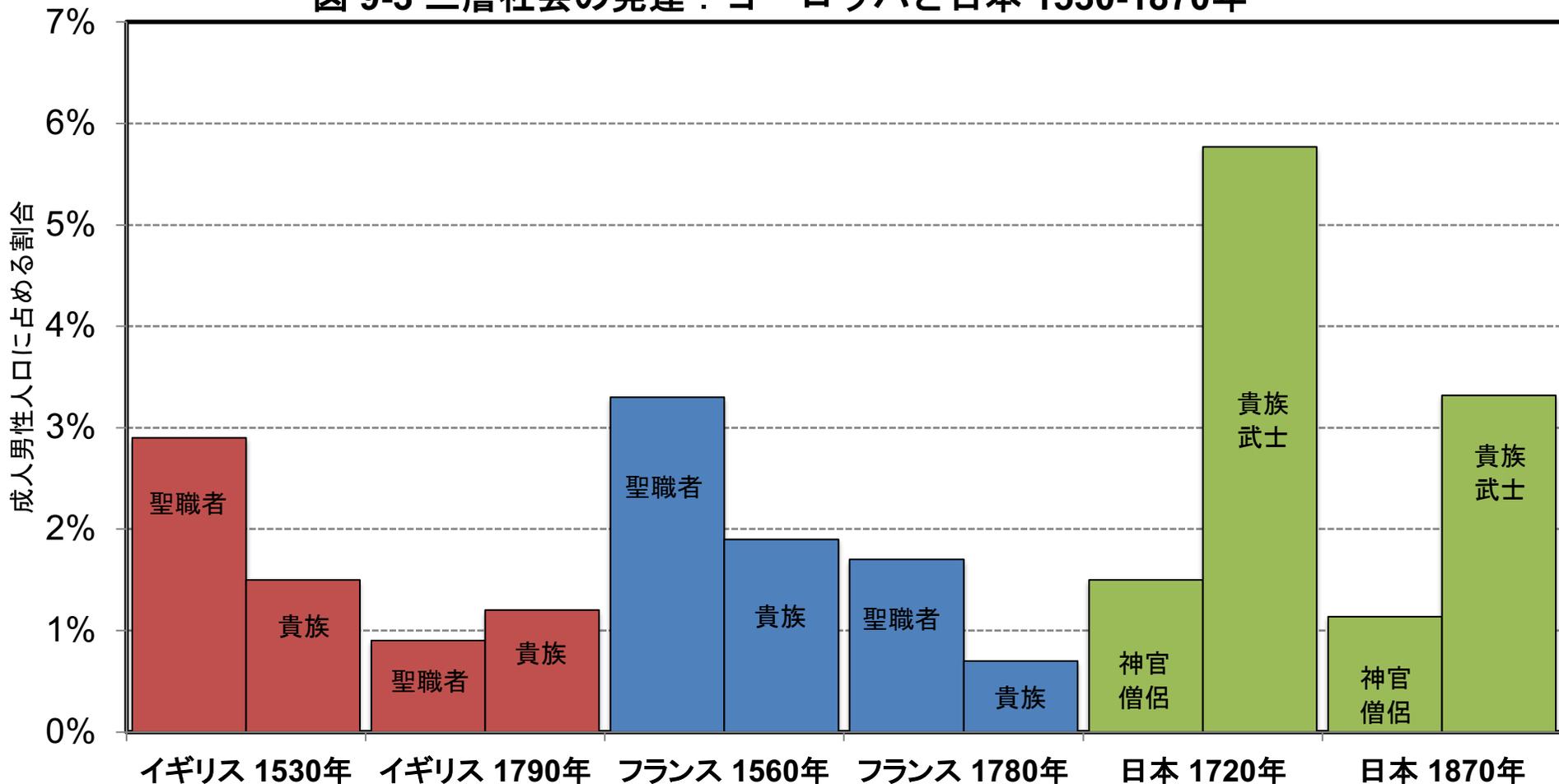


図 9-3 三層社会の発達：ヨーロッパと日本 1530-1870年



解説. イギリスとフランスでは、三層社会の支配階級2つ (聖職者と貴族) は16世紀から18世紀にかけて、数の上で減少した。日本では、高等貴族 (大名) と所領を持つ武士の数の優位性は神道の神官や僧侶よりはるかに大きかったが、江戸時代中と明治時代初頭の国勢調査によれば、1720年から1870年にかけて激減した。出所と時系列データ: piketty.pse.ens.fr/ideology 参照。